

公表 児童発達支援事業所における自己評価結果

事業所名	チャイルドウッシュ三河安城	公表日	2026年 3月 12日
------	---------------	-----	--------------

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	0	スペースは十分確保されていてアコーディオンカーテンで仕切れるようになっている。一点から見渡すことが出来る。	十分な広さを確保し、ほぼ死角がなく職員が目が行き届きやすい空間にしようとしています。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	0	児童指導員加算などを考慮して職員の配置がされている。媒体等で人材を確保しようとしている。	保育士、児童指導員を配置。お子さんのニーズに応じた適切な支援の提供と支援の質の向上に努めています。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	0	下駄箱や荷物を置く場所、トイレやゴミ箱など各利用者が把握できる環境になっている。仕切りがない空間になっていてマット、机、間仕切りなどでゾーニングされている。バリアフリー化はされている。	入り口外側に一段、段差がありますが転倒しないように必要な児童には声掛け寄り添い等し躓かないように工夫しています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	0	毎日掃除をし、アルコール消毒や、次亜塩素酸で清潔を保っている。また、不用意に床に物をおかず活動のしやすい空間を作っている。	死角の無い一つの場所から全体が見渡せる空間となっています。清潔で心地よく過ごせるように定期的にアルコール消毒も行っています。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	0	必要に応じてアコーディオンカーテンで仕切ったり事務室を利用している。必要の際事務室を使いクールダウンをしたりする	必要に応じて事務所内でクールダウンができるように努めています。
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	5	0	日々ミーティングを行い前日の振り返りや前日の活動内容の確認や利用者の予定や状況を話し合っている。	PDCAサイクルに心がけ活動前後で職員間のミーティングを継続して行い目標設定を振り返り業務改善に努めています。新人職員にはPDCAサイクルを説明し様々な意見や質問が出るように工夫していきます。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	HPIにていつでも閲覧可能。	面接やアンケートを実施し保護者様からの移行を把握し業務改善に繋げて行きたい。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	毎日のミーティング時に意見を入ったりする機会がある。日々の業務内での会話から問題を吸い上げ改善に努めている。	ミーティングで行っています。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	5		保護者様と社内のみでの評価となっています。今後、必要があれば実施を検討したい。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	0	チャイルドグループの本部研修をオンライン・オフラインで参加している。研修は定期的に行われておりパートも参加出来ている。	本部配信で研修が毎月行われており積極的に参加しています。機会があれば外部研修にも参加していきたい。
適切	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	0	個別支援計画書で作成されている。毎日のミーティング以外でも意見を交換し合う機会は常に設けられている。	特定の職員のみで作成されているため全職員で検討していきたい。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	5	0	児発管が相談や保護者様からの情報を受け取り計画している。	保護者様と面談し保護者から頂いた譲歩を受けて計画を作成しています。ニーズに直ぐ対応できないこともあるので必要に応じて見直していきたい。
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0	児発管が作成した児童発達支援計画書に基づいてサービス担当者会議を開いて検討し全職員が理解している。	社内ケース検討会議を行い共通理解をしている。
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0	児童発達支援計画は職員全員が共通理解しており支援が行われている。それぞれの特性をいつでも閲覧可能で業務日報で共有している。	利用者毎の提供記録にて達成目標の評価を行い意識しながら日々支援に当たっています。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	0	経過記録等で全職員が確認できるようになっている。WISK検査をお持ち頂くことがある。	本部で作成したアセスメントを使用していますが、個別支援計画書に反映させるため、より充実させた内容でアセスメントがとれるように検討していきます。
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	0	個別支援計画にすべて明記されている。	アセスメントや行動の分析、特性をもとに必要な支援目標を設定し、具体的な支援内容を必要な項目に入れ取り組めるように工夫しています。

な 支 援 の 提 供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	0	季節や利用者に合わせて活動内容に出来ている。	基本的には利用されている児童が安定し楽しめる活動に取り組みめるように工夫しています。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	0	集団活動を多く取り入れ、多様なものを用意して固定化しないようにしている。学校休業日などでは特に様々な場所へ外出したりするなど工夫をしている。	週ごとに季節ごとにプログラムが偏らないように工夫しています。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	5	0	児童の特性に合わせて計画、支援を行っている。集団活動がメインとしているが個別でつかない児童も把握している。	個別の課題、集団の中で課題を踏まえて支援計画を作成しています。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	1	毎日ミーティングを行っている。活動の進行・時間配分・役割分担は必ず決めて活動に取り組んでいる。	毎朝打ち合わせを行い情報共有を行っています。一人ひとりの発達状況に応じて個別の課題と集団適応や社会性や健康面の課題を適宜、取り入れられるように工夫しています。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	1	業務日報を記録する時等で共有がなされている。	支援終了後、勤務時間の観点から個人での振り返りが主体となります。本人や保護者様の様子などは各職員間で情報共有し問題解決に向けた話し合います。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	0	支援中に全職員が細かな事でもメモを取るよう心掛けている。また、不在の職員も必ず後日ケア記録に目を通すようにしている。サービス提供記録にて個人一人ずつ記録しミーティングで振り返り、認知、検討をしている。	検証、改善につなげるよう、毎回支援記録を残しています。
	23	定期的なモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0	半年に一度見直しと変更点があれば変更を行っている。	概ね6ヶ月に一回見直しが行える内容にしていますが必要があれば早期で保護者様と見直しをしています。
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	0	児発管が参画している。	今現在は児童発達管理責任者が参加していますが、今後は他の職員も参画できるように指導していきたい。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	1		機会があれば検討したい。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5	0	適宜確認している。	機会があれば検討したい。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5	0	適宜行っている。	機会があれば検討したい。
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	2	3		機会があれば検討したい。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	1	4		今現在、交流や機会はありませんが機会があれば交流していきたい。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0	送迎時には必ず保護者様に状況や様子・変化などをお互いに伝え確認している。送迎時児童の状況を保護者様に伝え課題が今ここにあるなどの話をしている。	送迎時にお伝えさせて頂いています。子供の発達の状況や課題については職員皆で共有しフィードバックしていきます。保護者様への伝え方については車内で接遇マナーの研修を行いスキルアップしていきます。
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	2		毎年、ペアレントプログラムとしては行っていませんが子供の行動に関する保護者様の皆様の不安に対して、行動の理解や対応方法などの助言を行えるように相談の体制を整えています。	
35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0		契約時に分かりやすく説明させて頂いています。	

保護者への説明等	36	児童発達支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0		
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	5	0	・保護者様との面談で自発管が行っている。	PDCAサイクルに心がけ現状把握、課題の整理をしガイドラインに基づき支援計画書を作成しています。今後、支援内容が説明できるように面談ができる機械を作れるように努めさせていただきます。
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4	1	・主に児発管にて行っている。	送迎時にお伝えさせて頂いております。子供の発達の状況や課題については職員皆で共有しフィードバックしていきます。保護者様への伝え方については社内で接客マナーの研修を行いスキルアップしていきます。
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	3	2		定期的に開催できるよ努めさせていただきます。
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4	1		連絡帳やライン、送迎時など意思疎通や情報伝達の為、いろいろなツールを活用していますが他に希望があれば検討させていただきます。
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	5	0	HUG、チャイルド通信、インスタグラムなどを使い情報や活動内容を定期的に発信している。	自己評価結果はホームページで公開させて頂いております。肖像権の同意書もいただいておりますが掲載を望まない方もみえる為慎重に検討させていただきます。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0	個人情報に記載された用紙はシュレッダーにかけることが徹底されている。 鍵付きキャビネットに保存 写真等をSNSに乗せてよいか写り込みがいいかなどは保護者様に確認しており、ダメな利用者は職員全員が把握している。	個人情報には慎重に取り扱っています。連絡帳の入れ間違えなど起きないように2人で確認するなど工夫していきます。
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0	ジェスチャー（マカトンサイン）、表情、ツール（絵）などを使うなど個々の特性に合わせて対応している。 来所時や送迎時、HUGなどで常に情報伝達している。	表情の変化を通して楽しさ、驚き、緊張など子供の様子がよくわかるように写真を多く活用し活動での取り組みなど保護者様に伝わるように工夫していきたい。
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	5		地域住民の方などボランティアに依頼し地域交流が図れるよう努めたい。
	非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	0	定期的な慣習、個別のアドバイス、指導などを受けている。 マニュアルの確認と共に発生を想定しての訓練は定期的に行っている。
46		業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4	0	年間の計画通りに様々な災害状況を想定して定期的に避難等の訓練を行っている、	必要な訓練以外にも子供の特性に添えるように工夫します。
47		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	4	1	全職員が状況を把握し確認できるようになっている。 保護者様から聞き記録されている。	保護者様の聞き取りから把握しています。児童の健康上の配慮上の配慮点や注意について、職員一人一人が意識できるよう定期的な確認と周知ができるように工夫していきます。
48		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	0	アレルギーのある児童は全職員が把握しており確認できるようにしている。	保護者様からの情報を元に対応しています。
49		安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	0	定期的に研修を受け事業所遊具管理チェック安全管理チェックをリストにして定期的に行っている。	各種マニュアルは策定し研修や訓練も行っています。必要な訓練以外にも子供の特性に添えるように工夫します。
50		子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	0	来所時、送迎時などで保護者様には伝えている。	各種マニュアルは策定しているが、保護者様に周知できていない為早急に周知できるように努めていきたい。
51		ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	0	都度報告、再発防止を話し合っている。 どんな些細な事でも書くようにしており必ず空いた時間には過去のものを見直すように全職員がしている。 記録をして職員間で閲覧ができるようファイリングしている。	事故につながる前に予測となる為、細かい内容でもヒヤリハットを作成し職員間で共有し再発防止に努めていきたい。
52		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0	虐待防止委員会を設置して適切な対応をし虐待防止に努めている。 定期的に虐待防止委員会を開いている。	虐待チェックリストを作り毎年定期的を実施し、その結果をもとに課題を整理し研修の機会を作れるように工夫していきたい。
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	5	0	個別支援計画書に記載している。	身体拘束のマニュアルに沿って、切迫性、非代替性、一時性の要件等を契約時に説明していきたい。	

公表

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果

事業所名	チャイルドワッシュ三河安城					公表日	2026年 3月 12日			
					利用児童数	5名		回収数	4名	
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応			
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	4	0	0	0	・現実的に出来る限りのスペースが確保されていると思う。 ・十分にあります。	死角の無い目が行き届きやすい空間となっています。活動内容によっては時間で分ける。パーティション（アコーディオンカーテン）などで仕切るなど工夫させて頂いています。			
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	3	1	0	0	・人材確保が難しそうだと思います。 ・女性の職員が増えて定着してくれたら嬉しいです。 ・適切だと思う。	保育士、児童指導員を配置。お子さんのニーズに応じた適切な支援の提供と支援の向上に努めていきます。			
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	3	1	0	0	・必要な物が必要な時に出して頂けるシステムでありたいと思います。 ・見通しよくシンプルにまとまっている。	外玄関前に一段ですが段差はありますが、必要なお子さまについては声掛け、または手引きにて昇降しています。			
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	3	1	0	0	・タオルケット等用意され子供が安心して居る環境だと思う。 ・荷物置き場にカゴがある等ごちゃつきがちな物もまとめやすくなっています。	死角の無い1つの場所から全体が見渡せる空間となっています。清潔で心地よく過ごせるように定期的にアルコール消毒も行っていきます。			
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	2	2	0	0	・よく把握した上で設定して頂いています。 ・1人1人の特徴をきちんと把握されそれぞれに対応されていると思う。	保護者様の気持ちに寄り添い不安なことなどお伺いした上で個別支援計画書を作成し支援を行っています。			
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	3	1	0	0	・合っていると思う。	ホームページにて公開しています。			
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	4	0	0	0	・支援計画の更新ごとに面談にてお話しして頂いています。 ・聞き取られたことをまとめられ分かりやすく作成されていると思う。	保護者様の気持ちに寄り添い不安なことなどお伺いした上で個別支援計画書を作成し、署名捺印がいただけるよう努めています。			
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	3	1	0	0	・計画的に進められていると思う。 ・よく把握した上で設定して頂いています。	児童の特性に合わせた内容や楽しめる内容を組み込んだプログラムを設定している。今後も保護者様のご意見も踏まえてプログラムの設定をしていきたい。			
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	4	0	0	0	・ちゃんとやって頂いています。 ・行われていると思う。	契約時、丁寧に説明させて頂いています。			
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	2	2	0	0	・同じプログラムでも日々少しずつ変えられていると思う。 ・いろいろと活動内容を工夫して頂いています。	週ごとに季節ごとにプログラムが偏らないように工夫しています。			
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	1	2	1	0	・機会はないように思いますが地域の子始め普通の子と接触するにはクセが強すぎるので事業所内の関わりのみで満足です。 ・休日の外出時に沢山ある	必要があれば検討したい。			
保	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧に説明がありましたか。	2	2	0	0	・ご説明頂きました。 ・その都度ある。	契約時、丁寧に説明をさせて頂いています。			
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	2	2	0	0	・丁寧にされている。 ・こちらもちんとご説明頂きました。	モニタリング時にお伺いした内容を出来る限り反映できるように工夫しており丁寧に説明させて頂いています。			
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	2	1	1	0	・負担にならない程度には行われ参加しやすい。 ・ありました。	毎年、ペアレントプログラムとしては行っていませんが子どもの行動に関する保護者様の皆様の不安に対して、行動の理解や対応方法などの助言を行えるように相談の体制を整えていきます。			
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	4	0	0	0	・細かくその都度伝えられる。 ・送迎時や連絡帳等で伝えあいでできていると思います。 ・送迎時に伝えてくれるため状況が分かる。	送迎時にお伝えさせて頂いていることとモニタリング、個別支援計画書更新の為の面談は行っていますが職員への周知や保護者様の相談のしやすさ等、見直していきます。			
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	3	1	0	0	・必要に応じて頂いています。 ・何かで会う機会があるごとに助言などして頂いている。	送迎時にお伝えさせて頂いていることとモニタリング、個別支援計画書更新の為の面談は行っていますが職員への周知や保護者様の相談のしやすさ等、見直していきます。			

護者への説明等	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	3	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・共感的だと思います。 ・よくお話を聞いてくださいます。 ・大変そうに思う。 	保護者様やお子さまに寄り添いながら継続的に支援させていただきます。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1	2	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・兄弟がいなくて良くわかりません。保護者同士の交流はもっとあれば嬉しいです。 ・1年前にあったコンサートがそうだったと思うが今は保護者向けだけの様に思えるがまた落ち着いた時期にいるか出来たらよいと思う。 	定期的開催できるように努めさせていただきます。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	2	2	0	0	都度ご相談の機会を頂いていると思います。色々な提案があり情報がもらえるので先々安心度が高まる。	苦情解決のご説明については契約時にお伝えしています。また、何かありましたら速やかに対応致します。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	2	2	0	0	しっかりとコミュニケーションを取っていただいていると思う。保護者から聞きにくいことを本人に確認してもらおうともあります。	連絡帳やライン、送迎時など意思疎通や情報伝達の為、いろいろなツールを活用していますが他に希望があれば検討させていただきます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	2	1	0	1	実期の行事予定をカレンダーで頂いています。いつも楽しみにしています。	ハグやインスタ、チャイルド通信で活動の概要や行事予定を発信しています。また、自己評価結果はホームページで公開しています。肖像権の同意者も頂いておりますが掲載を望まない方も見えるため慎重に検討させていただきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	3	0	0	1	されていると思う。特に問題ないと思います。	個人情報情報は慎重に取り扱っています。連絡帳の入れ間違えなど起きないように2人で確認するなど工夫していきます。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	1	2	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急時の帰宅方法が分からない。 ・それぞれマニュアルはあると思いますが保護者への周知や説明については覚えがないうです。 ・マニュアルも受け取っているし訓練もされている。 	ご希望があればご覧いただけますので申し付けください。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	2	1	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的にされてお子子どもがよく話してくれる。 ・訓練日はあるがその曜日以外の子は理解できないと思う。 ・最近はどうか分からないですが写真でみたことがあります（訓練の様子等）。 	定期的に、いろいろな災害に備えて訓練を行っています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	3	0	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・危険のあることは予め知らせて注意してくれる。 ・外出時のルール等ご説明頂いたことはあります。 	安全計画を掲示板に掲示し計画に沿った支援を行っています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	3	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・帰りの送迎時に説明頂いています。 ・分かりやすく細かく知らせてもらえるので後の対応の参考にしやすい。 	送迎時、必要に応じて電話を入れさせていただきます。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	4	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・体調に不安があっても安心して行きたがる（病後等）。 ・色々な子がいるのでトラブルになることも問題を起こすこともありますが都度ご対応頂いています。 	信頼関係が取れるように子供達の声に耳を傾けるように工夫しています。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	4	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回楽しみにしています。 ・いつも楽しみにしています。 ・ありがとうございます。 	子どもの最善の利益を尊重し、子供達が安心して楽しく通える事業所を職員一同、目指していきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	3	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・食育をテーマにした支援が多く子どもが食べることが好きなので事業所があっていると思います。 ・とても満足しています。ありがとうございます。 	職員一人一人の支援の質を高め、安定的に適切な支援の提供をすることにより、子供の健全な育成に貢献するとともに組織運営管理を適切に行っていきます。また、安心して預けて頂けるよう、お子さんの状況や今後の見通しを説明し、保護者様の方と共通認識を図っていくことを目指します。